



笠山

阿久根市立三笠中学校

学校便り 11月号

校訓 自主 協調 持続

キャッチフレーズ

「凛とした生徒の育成
良さを見つけ、引き出し、
伸ばすみかさの教育」

感動をありがとう ～ 学習発表会で輝いた個性と学年の一致団結 ～

11月2日、学習発表会を開催し、舞台発表では各学年とも劇を発表しました。1年生の「**がはいばあちゃん**」は戦後の動乱期、祖母のもとで暮らすようになった少年の物語で、貧しいながらも明るくたくましく生きる人々をユーモラスに表現しました。2年生の「**時の預言者'17**」は原爆投下前の長崎にタイムスリップした中学生の物語で、戦争の悲惨さ、平和の尊さを表現しました。3年生の「**マイ・ライフ**」は進路選択に悩む中学生が様々な生き方のタイプ（例：スポーツに打ち込むスポーツ型・勉強に打ち込む猛勉強型・不良的な生き方の茶髪型等）について考える物語を演じました。また、展示の部には書道、俳句、木工作品、絵文字のデザイン、家族に料理を作った時のレポートなどが出品されました。



劇の熱演に心を打たれ、展示作品の発想や表現の豊かさに目を見張り、一人一人の新たな一面を見た気がします。そして、生徒たちの持つ可能性、秘められた力に驚きと感動と頼もしさを感じました。

舞台上で演技した人はすごい緊張感だったでしょうが、「よくやり抜いたなあ。」と思いました。また、演劇は舞台上で演技をする役者だけでは成り立ちません。大道具・小道具・照明・音響・・・さまざまな役割を全員が力を合わせて務め上げた結果、完成するものです。「みんなで力を合わせてひとつのものを作り出すこと」これは簡単にはいかないものです。人はそれぞれにいろんな考えを持っています。性格も違います。その個性ある一人一人がまとまらなければいいものは作れません。今回の演劇の成功は学年全員がひとつになった証だったと確信しています。

今、教育界で重視されていることに「自らの個性を生かしつつ、他者と協働して課題を解決する資質を育てる」というものがあります。劇を作り上げることはまさにこのことにつながっていると思います。

閉会式での生徒一人一人の胸中は恐らくほっとした安堵感、やり終えた達成感・満足感が漂っていたのではないのでしょうか。今回の学習発表会でつけた力を今後も様々な場面で大いに発揮してほしいものです。

登下校を通じて体力・気力づくりを

困難を乗り越え、たくましく生きていく上で大切なのが体力・気力です。それを培うのは特別な場でなく、日常生活でも十分可能です。例えば、これから季節も寒くなり、朝起きるのも辛くなります。しかし、「1分でも長く布団の中にいたい…」そんな気持ちを吹っ切ってさっと起き、顔を洗い、食事をとり、余裕を持って徒歩（または自転車）で登校する・・・こんなささやかな行動でも体力・気力は養われます。ただ、こんなことさえ十分できていない現実もあるようです。というのも、先日、生活指導の会で小学校の先生方と協議する中、共通した課題として挙げられたのが「車による送り迎え」でした。そこで本校の実態を調べるために11/17～24までの5日間、通学について調査を行いました。それをまとめたのが右の表です。これを見ると、徒歩通学生、自転車通学生ともに約3割の生徒が学校まで車で送ってもらっています。病気やケガなら仕方ないですが、特に大きな理由もなく、日常的に車で通学している状況には困惑します。

登校した方法	徒歩通学生	自転車通学生
徒歩又は自転車	57%	40%
途中まで車、あとは歩き	19%	30%
学校まで車	24%	30%

▲ 11/17～24の通学状況

子どもに自らの力で登校させることは生きる力を育てる基本中の基本です。「子どもを学校の入口まで車で乗せてくる」ことは普通でないことであり、子どもの体力・気力づくりの機会を奪っているのだという認識が必要なのではないのでしょうか。

生徒会保健部 12月目標：体力づくりに努めよう。なるべく自転車や歩きで登校しよう！



租税教育への取り組み

本校は今年度より2年間の租税教育について研究校の委嘱を受け、租税の役割や意義を正しく理解させるために租税教育に取り組んでいます。その取り組みの一つとして「税に関する作品」への応募や「税についての作文」への応募を行いました。生徒は授業や家庭で税について考えた作品を応募しました。11月21日（火）に出水税務署長が来校され校長室で受賞式を行い、12名の生徒が表彰を受けました。受賞した作品は阿久根市役所で11月30日（木）まで掲示されます。



〔受賞者〕

「税に関する作品」

ポスターの部

出水小売酒販組合理事長賞 上野雄誠
出水地区宅建業税務協議会長賞 園田陽菜
入選 上野拓海

書道の部

公益社団法人北薩法人会会長賞 新穂文康
優秀賞 桐野美鈴 福永綾音
入選 瀬戸上可蓮 瀬戸口夏菜
梶尾風花 園田陽菜

「税についての作文」

出水税務署長賞

洲崎祐萌 題名「私たちの暮らしを支える税」
出水地区納税貯蓄組合連合会優秀賞
福永梨乃 題名「被災地を支える税」

写真上 阿久根市役所で掲示された作品
写真下 表彰式の様子

隼人校区大運動会

11月12日（日）は、生徒会役員11名が隼人校区大運動会に競技役員として参加しました。生徒たちは競技にも参加し運動会を盛り上げてくれました。

生徒は地域の方と一緒に校区の行事に参加したことで良い思い出となったようでした。また、三笠中の新しいリーダーとしての自覚も芽生えたようでした。



写真 左より
・開会式の様子
・競技に参加している様子
・競技役員の様子

12月の行事予定

日	曜日	行事等
4	月	薬物乱用防止教室（2年）
6	水	人権学習（心の教育の日）
8	金	いい歯の日
9	土	食育・校内長距離走大会
12	火	租税教室（3年）

日	曜日	行事等
14	水	CRT（1日目）、 授業参観、学年・学級PTA
15	木	CRT（2日目）、弁当の日
16	土	市産業祭（1年生出演）
22	金	終業式、地域生徒会、大掃除

家庭教育学級

租税教室

本校は、今年度より2年間の租税教育の指定を受け、全体で租税教育に取り組んでいます。そこで、

内容は、確定申告などについて、演習をしながら説明をしていただきました。子どもがアルバイトをしたときの申告などについて、

研修視察

10月24日（火）の家庭教育学級は、川内商工高校、神村学園に研修視察に行きました。

生徒の様子や特色ある学校の教育について説明をしていただきました。

楽しみにしていた昼食は、おしゃれでとても美味しいでした。

三笠中学校ホームページ 更新中

三笠中学校のホームページは随時更新をしています。生徒に配布したお知らせなどもアップしています。まだ、充実をしたいと考えておりますので、ご意見などありましたら本校 教頭までお知らせください。